

人材育成とDX推進を

道デジタル経営カンファレンス 釧路

北海道ITコーディネータ協議会（中島秀幸会長）主催の「北海道デジタル経営カンファレンス in 釧路」が10月31日、釧路プリンスホテルで開かれ、参加者が講演やパネルディスカッションなどを通じて、地域におけるデジタル人材の育成、DX推進の重要性について理解を深めた。

開会に当たり、中島会長が「この地域の経済をデジタル技術でどう解決



地域金融機関が行うDX支援などについて議論を交わしたパネルディスカッション

このうち、野村会長は「AI活用による地域DX推進」のテーマで講演。「AIはパートナーであり、頼りつきりにしてはいけない」とし、同協会が作成した中小企業向けAI活用ガイドを紹介しながら、どのような場面で使えるか、ガバナンスの考え方などについて説明し、経営におけるAIの有用性を訴えた。

このほか、釧路信用金庫、大地みらい信用金庫、釧路信用組合の職員をパネラーに迎え「地域の金融機関が取り組むDX支援の現状と課題、そして連携体制構築の可能性について」と題し討論。現状の取り組みと課題について「経営者側がソフトに対する費用対効果をイメージしにくい」「支援側に専門的な知識を有する職員が不足している」などの声が上がリ、解決に向けて議論が深められた。

（須貝喜治）